

# 芦屋港レジャー港化 準備を進めています

▷問い合わせ 芦屋港活性化推進室 (☎223-3550)

芦屋港レジャー港化の進捗状況の報告と今後の事業展開をお知らせします。

## 観光集客施設(全天候型施設)

芦屋港活性化基本計画で全天候型施設としていた観光集客のための施設は、砂像を屋内で常設展示する施設「(仮称)砂像展示劇場・サンドシアター」として、令和4年度より設計を行います。

海外プロ彫刻家などの砂像作品を展示し、毎年作品の入れ替えを行います。



サンドシアターイメージ

## 観光動向調査

全天候型施設の検討にあたり、3年度、芦屋町の観光動向を把握するための調査を行いました。この結果は、町ホームページや芦屋町行政情報コーナー(芦屋町図書館2階)で見ることができます。

## ボートパーク、海釣施設

7年春の開業に向けて、3年度から福岡県による工事が一部はじまっています。

## 機運醸成事業(人材育成)

町のさまざまな資源となる「ヒト・モノ・コト」をつなぐために、町内の事業者やレジャー港化に意欲のある人材の発掘や担い手の育成に取り組んでいます。また、意欲のある人材による体験型観光商品づくりなどを試行的に取り組めます。



ボートパークイメージ

## 施設の配置図



## 今後のスケジュール

施設名\年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
ポートパーク (福岡県)		● 設計	● 工事	●
海釣施設 (福岡県)	● 設計	● 工事		●
サンドシアター (芦屋町)		● 設計	● 工事	●

整備のスケジュールは社会経済環境の変化や関係者協議の進捗、財源確保などの要因から変更となる場合があります。

## 外部人材登用



【プロジェクトマネージャー】  
いそむらやすし  
磯村康志さん

【プロジェクトリーダー】  
はたごしふとし  
波多腰太さん

芦屋港や芦屋海浜公園を一体的に運営する組織づくりや、事業の企画などを担うため、ノウハウのある人々を外部人材として一定期間登用します。

4月から日本航空株式会社より1人派遣、5月からは一般公募にて1人登用し、現在2人体制で取り組みを始めています。5月に登用した波多腰さんは、響灘緑地グリーンパークの指定管理現場責任者兼企画広報、県内一次産業商品の商品開発などを経験されています。